

事故後の人材方策を議論

都市大 共同で未来エネシンポ開催

東京都立大学と早稲田大学は二十六日、福島原発事故後の原子力教育・人材育成のあり方をテーマに未来エネルギー

シンポジウムを東京サ・キャピトルホテル東急で開催した(II写真)。両学は原子力専攻の共同大学院を設置している。



中村英夫・都市大学学長の開会挨拶のあと、同出身で元経産相の大島章宏氏がビデオによる基調講演を行い、①原子力安全の将来を担う人材確保の規制にかかわる人材

「専門家の養成と継続的研修システム」③原子力事業者等における安全のための人材育成の三つを重要な観点として挙げ、議論を喚起した。

最後に、教育現場の取組に、高木直行・都市大学教授をモデレーターとして、これまでの原燃輸送代表取締役社長

は、倫理、専門性、コミュニケーション能力、国際性を備えた人材が求められていることなどを指摘した。

「原子力失敗学」など福島事故の教訓を活かしたカリキュラムの要望や、自分の将来の展望を描けるしつかりとした政策への期待などが語られた。

原産協会は十五日に原子力人材育成に関する意見を発表、その中で、福島原発事故の反省と、電力事業の再構築、電力事業の再構築、電力事業の再構築

「原子力人材育成ネットワーク」は、産学官の相互協力体制を構築する取組として、一〇年十一月に原産協会により立ち上げられた。

野田佳彦首相とマンモハン・シン・インド首相による日印首脳会談が二十日、ASEAN関連首脳会談が開かれたカンボジアのフノンペンで行われ、インフラ開発に関して、引き続き協力して行くことで一致した。

経済、雇用への影響懸念

電気事業連合会他、産業界団体 エネ・環境政策で提言

電気事業連合会他、産業界団体は二十日、国内外のエネルギー・環境政策に関する共同提言を発表した。先般、政府が決定した「革新的エネルギー

環境戦略」について、経済、雇用、国民生活への影響に鑑み、再度、見直しの上、エネルギー基本計画や、地球温暖化対策計画を策定するよう求めたほか、来るCOP18に

環境戦略」について、経済、雇用、国民生活への影響に鑑み、再度、見直しの上、エネルギー基本計画や、地球温暖化対策計画を策定するよう求めたほか、来るCOP18に

環境戦略」について、経済、雇用、国民生活への影響に鑑み、再度、見直しの上、エネルギー基本計画や、地球温暖化対策計画を策定するよう求めたほか、来るCOP18に

環境戦略」について、経済、雇用、国民生活への影響に鑑み、再度、見直しの上、エネルギー基本計画や、地球温暖化対策計画を策定するよう求めたほか、来るCOP18に

環境戦略」について、経済、雇用、国民生活への影響に鑑み、再度、見直しの上、エネルギー基本計画や、地球温暖化対策計画を策定するよう求めたほか、来るCOP18に

環境戦略」について、経済、雇用、国民生活への影響に鑑み、再度、見直しの上、エネルギー基本計画や、地球温暖化対策計画を策定するよう求めたほか、来るCOP18に

放射線教育の重要性が議論

原発回復セミナー

福島原発事故による長期影響地域の生活回復のためのタイアログセミナーが十日、十一日、伊達市で行われ、国際放射線防護委員会(ICRP)のジャック・ロシヤル氏、OECD/NEAのテッド・ラソ氏が参加したほか、教育関係者やメディア、NPO等、多数の参加のもと、被災地における被ばく影響に対する不安を巡り、放射線教育の重要性などが議論された。

発表した。放射線教育から復興教育へ繋ぎ、今後の放射線教育では、エネルギー・環境教育の観点で有効利用を考え、放射線に関する基本的な性質を理解することにつなげた

また、遠藤真理子・川俣小学校長は、児童一人一人が放射線について学び、理解を深めることにより、自ら考え判断する力を育成することを目的として、紙芝居や模型などを使って教育を行っていることを報告した。

また、遠藤真理子・川俣小学校長は、児童一人一人が放射線について学び、理解を深めることにより、自ら考え判断する力を育成することを目的として、紙芝居や模型などを使って教育を行っていることを報告した。

また、遠藤真理子・川俣小学校長は、児童一人一人が放射線について学び、理解を深めることにより、自ら考え判断する力を育成することを目的として、紙芝居や模型などを使って教育を行っていることを報告した。

また、遠藤真理子・川俣小学校長は、児童一人一人が放射線について学び、理解を深めることにより、自ら考え判断する力を育成することを目的として、紙芝居や模型などを使って教育を行っていることを報告した。

また、遠藤真理子・川俣小学校長は、児童一人一人が放射線について学び、理解を深めることにより、自ら考え判断する力を育成することを目的として、紙芝居や模型などを使って教育を行っていることを報告した。

また、遠藤真理子・川俣小学校長は、児童一人一人が放射線について学び、理解を深めることにより、自ら考え判断する力を育成することを目的として、紙芝居や模型などを使って教育を行っていることを報告した。

また、遠藤真理子・川俣小学校長は、児童一人一人が放射線について学び、理解を深めることにより、自ら考え判断する力を育成することを目的として、紙芝居や模型などを使って教育を行っていることを報告した。

安全性・信頼性に賛同

ガス炉国際会議 広がる関心

第六回高温ガス炉技術国際会議が、二十日、二十一日、二十三日、東京日野ホテルで開かれた。同会議は、日本原子力研究開発機構が「本質的に安全な高温ガス炉」の概念を提案し、出席者らの賛同を得たほか、一般公衆が

安全性を理解するには①決定論的な評価により安全を理解してもらうこと②マスコミなどを通して理解を進めること③が重要であると合意した。

安全性を理解するには①決定論的な評価により安全を理解してもらうこと②マスコミなどを通して理解を進めること③が重要であると合意した。

安全性を理解するには①決定論的な評価により安全を理解してもらうこと②マスコミなどを通して理解を進めること③が重要であると合意した。

安全性を理解するには①決定論的な評価により安全を理解してもらうこと②マスコミなどを通して理解を進めること③が重要であると合意した。

安全性を理解するには①決定論的な評価により安全を理解してもらうこと②マスコミなどを通して理解を進めること③が重要であると合意した。

安全性を理解するには①決定論的な評価により安全を理解してもらうこと②マスコミなどを通して理解を進めること③が重要であると合意した。

大飯トレンチ深堀り

関西電力 破砕帯で追加調査

関西電力は二十二日、大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。



大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。

大飯発電所敷地内破砕帯の追加調査計画を原子力規制委員会に提出した。